

東京大学医学部附属病 女性診療科・産科で実施中の臨床・疫学研究

現在、下記の臨床研究、疫学研究が、東京大学医学部倫理委員会承認の下、実施されています。対象となった方のプライバシーは厳重に保護されており、研究発表の際に公開されることは一切ありません。なお、これらの研究に協力するかどうかは、対象となる方の自由であり、協力されなくても、診療等に不利益が生じることはありません。研究への協力をご希望されない場合や、ご質問がある場合には、下記にご連絡ください。

1. 妊娠期から産後の継続的な栄養・身体活動統合プログラムの構築と効果の検証 (2014.3.3-5年間)

対象：東大病院女性診療科・産科外来を受診した妊娠女性で書面による同意を行った方

方法：研究参加の妊婦に対して栄養指導およびヨガを行う。その上で、自記式栄養素摂取量評価および身体活動調査票を研究参加者による記載および、末梢血中の各種栄養指標計測を実施することで個別性に合わせた栄養指導の実施とヨガによる運動介入の効果を検証する。

2. 妊娠・分娩・産褥の生理と病理に関する後方視的研究 (2010.6.1-10年間)

対象：東大病院女性診療科産科ならびに周産母子診療部(旧産科婦人科ならびに分娩部)で妊娠や出産に対する診療を受けた方全て。

方法：後ろ向きカルテ調査で、妊娠・分娩・産褥の生理と病理、診断法、管理法、治療法とその結果(予後)を解析します。

3. 脱落膜リンパ球と絨毛細胞が、胎盤血管系発達に果たす生理的、病理的役割に関する研究 (2010.7.26-5年間)

対象：東大病院で出産した方のうち、特に書面で研究への協力(胎盤組織および血液の提供)に同意された方、あるいは、過去に、東大病院で出産し、合併症のために胎盤病理検査を受けた方すべて。

方法：書面で同意された方からご提供頂いた胎盤組織と血液、あるいは、病理検査が終了した胎盤組織を用いて、受精卵からできてきた胎盤の特殊な細胞（絨毛細胞）や子宮粘膜内の細胞の働き、あるいはその働きの異常と病気の間係を調べます。

4. ヒト妊娠初期における妊娠高血圧症候群の機構・解明
「(多施設共同前向き観察研究)」(2016.1-5 年間)

対象：クリフム夫律子マタニティクリニック臨床胎児医学研究所で絨毛検査を受ける妊娠 11 から 14 週未満の妊婦、20 歳から 50 歳を満たす方。

方法：上記のクリニックで採取された妊娠初期の絨毛検体において、生理活性因子の発現レベルの解析、絨毛体積・血清中の各因子・妊娠高血圧症候群の発症の転機との相関など統計学的解析をおこないます。

連絡先：

担当： 藤井知行、甲賀かをり、永松 健

電話： 03-3815-5411 (内線) 33407 (産科医局)

FAX： 03-3816-2017

E-mail： jimu-gyn@h.u-tokyo.ac.jp